

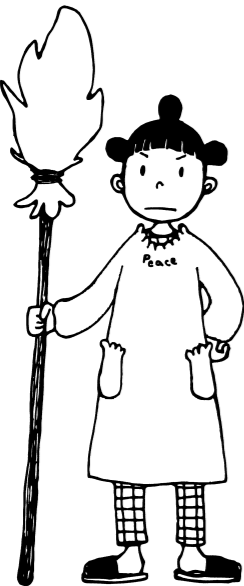
日野市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数24人)
日野市選挙管理委員会

ミニバスの拡充、日野駅西口改札を

- 認可保育園と学童クラブの抜本的増設を
- まちの公園改善・トイレ設置
- ひきこもり、不登校の相談の場を市内各地に
- 保育、介護、福祉に従事する職員の待遇改善

新人



私たちが応援します
憲法が生きている日野市政へ奮闘する日本共産党の5名に期待します。

弁護士 窪田之喜
自由党東京都連会長 渡辺浩一郎
元市長候補 磯崎四郎
豊田在住 野田貞夫

だれでも一日に一度は幸せを感じられる日野市にしたい
地域を歩き、1000人を超えるみなさんの声を聞き、この思いを強くしています。
岡田じゅん子は「あなたの声を市政に届けるため、カヒコはいがなばります。
なんとしても市議会に送ってくださいます。」

ごみ袋値上げストップ 日本共産党
安倍政権の憲法9条改悪NO!
http://jcp-hino.jp/

岡田じゅん子 プロフィール 1973年杉並区生まれ。日本文学部卒。派遣・契約社員として働く。原発反対国会前行動などに参加。神明在住。



おかだ 岡田じゅん子
日本共産党

ずっと安心して暮らせる日野

- 市民団体の活動支援 困っている人の心を支える 子供の居場所を充実
- 災害に備える
- 防災リーダーの育成 共助の気持ちの高める 女性、子供を尊重する避難所
- 地域ケアの充実
- 包括ケアシステムを作る 地域巡回医療の充実
- 新たな移動手段
- 南平と日野をつなぐ橋 新しい交通手段を考える

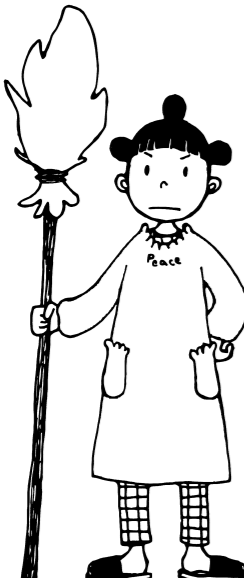


くろかわひさみつ 黒川久光

地元出身で長年地域活動をして来ました
(昭和38年10月7日生まれ)
各自治会などの防災訓練指導
市内中学校に於ける命の尊さの授業講師
児童館での乳児小児気道異物除去指導
応急手当普及員認定資格
東京消防庁災害時支援ボランティアコーディネーター

ミニバス・ワゴンタクシーの充実 UR家賃負担の軽減

- 認可保育園の増設で待機児ゼロを
- ミニバス増便、ワゴンタクシーの土日運行
- 旧高幡台小・百草台小施設の耐震対策を
- シルバーバス負担軽減、モノレールにも適用を



私たちが応援します
憲法が生きている日野市政へ奮闘する日本共産党の5名に期待します。

弁護士 窪田之喜
自由党東京都連会長 渡辺浩一郎
名取 潮子
百草団地 須藤さき
高幡台団地 吉津 征範

「みなさんの役に立つ」を原点に
党市議団長として、市民の運動と結んだ論議で、認可保育園の増設、ミニバスの改善、国保税の引き上げストップなどを実現させてきました。市長と自民・公明・希望系などの与党勢力と対決し、ごみ袋値上げなど負担増計画を中止させました。ひきつづき市議会を働かせてください。

ごみ袋値上げストップ 日本共産党
安倍政権の憲法9条改悪NO!
http://jcp-hino.jp/

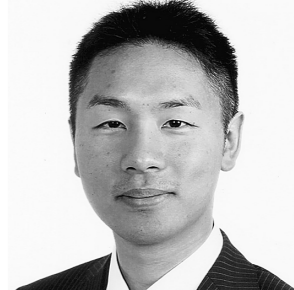
大高 哲史 プロフィール 1973年百草団地生まれ。都立日野高校、専門学校卒。自動車板金工を経て、市議会議員3期。党市議団長。百草団地自治会役員。



日本共産党 おおたかてつし 44歳
大高哲史

いまスグ行きます!! まっスグ聴きます!!

後援者 近藤 幸雄 67歳
松田浩平君は若いのに、しっかりと考えている好青年。口先ならなくても、本音が本音に動く誠実な男。子供やその先のことを考えると、こういう若者に頑張ってもらいたい。私自身も子供にも慕われ、私の話を聞いてくれる。誠実で、若くて行動力がある。松田浩平君をお見知りします。



無所属 松田浩平 31歳

若い世代に生きる力を!!

政策 保守系 無所属

プロフィール 会社を辞めて立候補
1986年11月29日 東京都八王子に生まれる。
2004年 高校卒業後 就職と共に日野市へ転居。
2005年 法政大学経済学部にて通信制で入学。
2007年 法政大学中退。
2011年 東日本大震災にて友人が被災。安否確認後ボランティアに参加。
2012年 危機管理に感銘を受け消防団(山手山)に入会。自衛隊に入隊。一般職員となる。
2014年 会社の業務で市内のアーケードを借り、地元で何かできないかと日野青年会に入会。トヨタグループボランティアとして大手大船渡りで野田の手伝いや環境活動を体験。
2015年 日野市で暮らすことになった。新築住宅など地域文化の発信活動。小学校での授業やお祭りなどに参加する。
2017年12月 約13年続いた日野自派を退職。

Tel: 090-3504-2604 Mail: matsuda_s61@hotmail.com

新世代 いきます。

安心安全な子育て環境の実現
●子育て時の必要用品・消耗品の購入・借用に係る経済的支援
●幼稚園入園金補助金の1万円増額
●教育現場における労働環境の見直しと改善
●待機児童解消に向けた民設民営保育施設の積極的な誘致
●学童やひのちなど子供の居場所作りのさらなる支援
●保育施設入園の選択的拡充
●安心・安全な通学路の確保
●オリンピック・パラリンピックを契機とした青少年スポーツの支援
●空き家等を活用した保育士・介護士の確保・支援
●子供の貧困問題の解消に向けた学習機会の拡充と支援

高齢者にやさしい環境の実現
●在宅医療のさらなる充実
●予防医療の推進
●ミニバス路線の拡充と乗り合いタクシーの導入
●地域包括ケアシステムの構築・推進

地域をつなげるまちづくり
●地区センターなどコミュニティ施設の積極的な改修
●日野自動車北側道路のガードレール延伸化
●一般国道20号線日野バイパス延伸の着実な遂行と周辺環境の発展支援
●市民一人ひとりが活躍できる環境の拡充
●市内で利用できる電気自転車シェアリングの導入

元気な高齢者支援
●健康寿命の延伸をめざし 予防医療の拡充
●国民健康保険料の激減緩和策拡充
●24時間365日在宅介護・看護サービス・訪問医療の充実

未来へつなげる市政運営
●デジタル化を推進した財政改善・効率改善
●専門分野業務のアウトソーシング化による人員削減・財政改善
●管理職昇任時の民間企業出向必須化
●市内大企業の移転流出を防ぐための環境整備

推薦します
衆議院議員 小田原きよし
東京都議会議員 古賀俊昭
日野市長 大坪冬彦
日野市副市長 福田大海

推薦します
ひるた智也 ~サラリーマン・行政マン・子育てパパの即戦力~
昭和59年5月30日(33歳)高幡生まれ。百草団地育ち。杉野幼稚園、中央大学附属高等学校、中央大学文学部卒。現在日野台5丁目在住。
●職歴 エンジン(株)にてサラリーマン生活を経験。厚生労働省国分寺市役所にて行政マンを経験。
●地域の活動 日野市消防団第三分団第一。日野台みこし愛好会、日野台自治会、一般社団法人日野青年会議所、TOKYO自派政経連第9期・第9期副会長
●家族 妻、長男(6歳)、次男(4歳)、長女(2歳)
●尊敬する人物 松下幸之助、小泉進次郎衆議院議員

自派推薦 33歳新人



ひるた 智也
ともや

実績ピカイチ! みねぎし

実績ピカイチ! みねぎし
すぐ来るみねぎし

みねぎし弘行の約束

人にやさしい街づくり
●ミニバス新規路線の開設及び増便
●市立病院への直行便の復活
●デマンド型タクシーの導入
●道路舗装・補修計画の前倒し実施
●受動喫煙・路上喫煙禁止条例策定

子どもの安心な未来を創る
●保育の受け皿のさらなる整備拡充
●子育て世代包括支援センターの設置
●新生児聴覚検査の費用助成制度の創設
●高校生の奨学金制度の拡充と医療費助成制度の創設

元気な高齢者支援
●健康寿命の延伸をめざし 予防医療の拡充
●国民健康保険料の激減緩和策拡充
●24時間365日在宅介護・看護サービス・訪問医療の充実

「高齢者ちょこっと困りごとサービス」が好評!
日野市内在住のおおむね70歳以上の高齢者、障がい者世帯を対象に1回の訪問につき30分以内で終わる困りごとを1回300円で支援するサービス。
●市内の通学路への防犯カメラの設置
●徘徊高齢者の早期発見のためのくつしールの導入
●視覚障がい者の同行援助を月50時間に延長
●聴覚障がい者のために市役所へ手話通訳者の配置
●UR高幡台団地への学生入居家賃補助制度の導入
●市内公共施設での電気車いす充電サービス
●被爆地等への子ども平和派遣事業の実施

私たちが期待します!
●日野市長 大坪 冬彦
●作家 重門 冬二
●政治評論家 森田 実
●日野市商工政治連盟 日野支部長 佐藤 光弘

プロフィール ●昭和35年9月高幡生まれ。湘南小、七生中、都立日野高校、中央大学入学生後UCLAに留学。中央大学卒。日野市消防団入団。日野市商工会青年部入部。その後第13代東京都商工会青年部連合会会長に。任期中に北方領土のどじょう交流で歯齋・色丹島を訪問。商社勤務を経て(株)高幡まんじゅう松屋に入社。平成17年に会長就任。平成18年日野市議会議員に初当選。3期。



公明党公認 みるゆき みねぎし弘行

日野市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数24人)
日野市選挙管理委員会

人・まち・夢づくり

子どもたちが輝くまち

- 東京オリンピック誘致やトップアスリート招へいで、子どもたちに夢や希望を。ひのっ子からオリンピック選手を
- 安心して子育てできるまちの実現へ、一時保育施設の充実・保育園待機児解消
- 全ての子どもたちが安心して暮らせるまちへ、子ども家庭支援センターの再整備

安心して暮らせるまち

- 大型台風や大地震に備えたまち
- 平山地区の区画整理事業や日野バイパス延伸の推進

住まいと憩いが同居する、やすらぎのまち

- 50年後の水都日野の存続を
- 高幡に合同施設の建設を

農工商業・観光による、賑わいのあるまち

- ホテルの誘致・大型バス駐車場や野球場の整備を
- 南北交通アクセス解消で、活気あふれるまちへ

伝統や歴史・文化によって、市民がつながるまち

- 芸術文化の馨るまちの実現へ
- 百草里山ミュージアム構想の早期実現を

奥住まさひとプロフィール

- 昭和46年 日野市生まれ、日野市育ち。落川在住。
- 日野第二保育園、第四小、第一中、日野高校卒業。
- 少年時代 消防少年団、交通少年団、少年野球若葉スクワーズに所属。
- 明海大学卒業後、社会人を経て、26歳で単身渡米。
- フェアリー・デュークンソン大学(米国ニュージャージー州) 大学院卒業。(国際政治学専攻)
- アメリカで3年8ヶ月の社会人経験を経て帰国。
- 平成17年から平成21年3月まで元衆議院議員小川一夫氏 公設秘書。
- 平成21年4月市議会補欠選挙にて初当選。現職3期。

推薦します

衆議院議員 小田原きよし
東京都議会議員 古賀 俊昭
日野市長 大坪 冬彦
奥住まさひと 後援会 会長 大塚 政雄

奥住まさひと

自民党公認

人なくして、国はなし。
私は、「人づくり」をテーマに活動してきました。日野には、地域を支える市民がいます。また豊富な自然や観光施設は、大切な日野の財産です。人が作るまちづくりだからこそ、愛着を込めて後世に継承する。市の魅力の創設や日野市ならではの取り組みに邁進して参ります。

推薦します

衆議院議員 小田原きよし
東京都議会議員 古賀 俊昭
日野市長 大坪 冬彦
奥住まさひと 後援会 会長 大塚 政雄

ババツとやります! 馬場けんじ!

一人のために日野市のために!

実現しました! 推進します!

- スクールソーシャルワーカー配置(エール「日野市発達・教育支援センター」に4名)
- 子育て情報サイト「ぼけとなび」や「ごみ分別アプリ」開設
- 「学校施設の長寿化への整備計画」策定の推進
- 小・中学校の全教室にエアコン設置
- 障がい児の放課後デイサービス事業の拡充(現在市内15カ所)
- 市民の森ふれあいホールの建設
- ミニバス新規路線の開設及び増便
- 市立病院への直行便の復活
- デマンド型(乗りあい)タクシーの導入
- 保育の受け皿のさらなる整備拡充
- 子育て世代包括支援センターの設置
- 新生児聴覚検査の費用助成制度の創設
- 健康寿命の延伸をめざす予防医療の拡充
- 国民健康保険料の激変緩和策拡充
- 24時間365日在宅介護・看護サービス・訪問医療の充実

推薦します

公明党代表 山口那津男
日野市長 大坪 冬彦
税理士 小企業診断士 上木 清光
国際薬師養育学舎講師 平 美由紀

プロフィール

●昭和40年5月10日生まれ 52歳
●日野市立第三幼稚園、日野1小、日野1中、都立富士森高校卒業
日野1中では生徒会長、バレー部の副部長、運動会役で応援団長
●麻いんげや入社、インストアペーパー ボンマツ(パン職人)で4年間勤務
●日野市の学校給食調理員として12年半勤務(湯徳小→日野3中→旭が丘小)【調理師】
●平成14年日野市議会議員初当選(現在4期)
現在、公明党日野総支部幹事長。日野市議会で、副議長、議会運営委員会委員長、農業委員、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員、健康福祉委員会委員長、企画総務委員会委員長等を歴任

公明党公認

馬場けんじ

「住みよい日野」に向かって3つのテーマ

- 防犯・防災**
・犯罪のない、交通事故のない日野をつくりまします。
・日野市地域防災計画を推進します。
・地域の絆を深め、共助の日野をつくりまします。
- 教育・文化**
・学校施設の計画的な修繕を図ります。
・特別支援教育の充実を図ります。
・小中学生の学力向上を図ります。
・子どもの貧困対策を推進します。
・スポーツ・芸術・文化に親しめる環境をつくりまします。
- 健康・福祉**
・保育園の待機児ゼロを目指します。
・子どもの居場所をつくりまします。
・地域包括ケアを推進します。
・健康寿命を延伸し、高齢者にやさしい日野をつくりまします。
・障害者の生活・自立を支援します。
・市立病院改革プランを推進します。

3つの実現の為に進みます!

- 日野駅(西口改札設置)・【南口設置】を着実に実行
- 一般国道20号日野バイパス延伸の早期全線整備を実現
- 待機児ゼロに向けて民間保育園を開設

谷和彦プロフィール

昭和37年1月29日生/日野市立日野第一小学校・日野第一中学校卒業/東京都立八王子東高等学校卒業/明理大学工学部卒業/三菱石油株式会社(東証一部上場)入社(羽田空港にて航空燃料パイラン等の設計に従事)/保護司/日野・多摩・稲城地区総務部長/日野市一地区青少年育成会顧問/日野市立日野第一小学校学校評議委員会会長/日野市立日野第一中学校学校評議委員会委員長/東京都立八王子東高等学校向学奨励会会長/東京都立八王子東高等学校教育委員/東京都立八王子東高等学校同窓会役員/日野市バレーボール協会副会長/日野市トライアスロン連盟顧問/谷仲山連自治会会長/日野・レッドドラゴン姉妹都市協会会長/東京都農業協同組合総代理/浅川高菜環境組合役員/日野市都市計画審議会委員/日野市献血推進委員会委員/日野市議会企画総務委員会委員長/日野市議会自由民主党日野市議団代表/日野山歩きの会会長/日本スポーツ吹矢協会東京日野支部会長/七生SK(ジョギング会)会長/家族/妻・靖子(中学校教諭)/長女(会社員)/長男(大学3年生)

推薦します

衆議院議員 小田原きよし
東京都議会議員 古賀 俊昭
日野市長 大坪 冬彦
谷和彦 後援会 会長 大松 弘一

走ろう!! 住みよい日野に向かって

私は、日野に生まれ、日野で育ち、この日野をこよなく愛する日野市民の一人として、12年前に日野市議会議員に立候補させていただきました。22年間の議員時代の経験を活かし、確かな幅広い民間目線で市政を委ねていく、そのような覚悟で議員活動を行って参りました。

日野市は、都心へのアクセスも良く、現在も人口が増加しており、ポスト・ペックタウンとして発展し続けています。日野市の自然豊かな環境を守りつつ、誰もが夢を持って生活できる、すべのよい日野を目指して、引き続き、谷和彦にご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

谷和彦

たにかずひこ

自民党推薦

市民が育てる 日野・未来

子どもを安心して預けられる 多様な保育を

子どもの多様な居場所の充実

在宅医療、在宅介護を支える体制の強化

自治体発電事業で脱原発

交通空白地域の解消

子どもたちの未来を思うと、傍観者ではいけない。私でもできる活動を主体的に取り組もうと模索する中、生活者ネットと出会い、市民、自治、政治が一つに結びつきました。政治は未来をつくるもの。私は、個人が抱える課題を社会の課題として、市民のみならずともまちづくりをすすめます。

白井なおこのプロフィール

大原 まさこ 生活者ネットワーク副代表
柳沢 典子 生活クラブ日野・三沢コミュニティ
山内 れい子 東京都議会議員
前野 由紀子 前滋賀県知事/未来政治塾塾長
堀 和利 現職障害者元参議院議員
海 友子 トキエメンタリー・映画監督
谷 恵子 つながるシネマの会
松浦 真理子 大きなおねの会
1971年埼玉生まれ72年日野市に転入
光徳幼稚園・日野市立南平小学校卒業
日本女子大付属中学校・高校卒業
94年日本女子大人間社会学部現代社会学科卒業
東京・福岡・京都で舞台芸術、文化事業、スポーツイベントなどの仕事に携わる
2012年滋賀県大津市に転居/大津市男女共同参画審議会公募委員/嘉田由紀子滋賀県知事(当時)主宰の未来政治塾に第一期生として学ぶ
13年日野市に転入。生活クラブ生協に加入。まち日野三沢コミュニティを立ち上げ、活動
同世代の母親たちとともに原発や憲法などの学習会、映画会を開催
14年東京都児童福祉審議会公募委員
17年日野・生活者ネットワーク政策委員
三沢在住/家族:夫、息子(小学生)●旧姓:加藤

http://shirai.seikatsusha.me

みんなの想いを力に変えて 日野の未来を創る

ひろのりが取り組むまちづくり

- 子育て しやすいまちを目指して
- 高齢者 の生きがいある生活を支援するまちを目指して
- 安心・安全 のまちを目指して

直接対話にこだわり、地域の課題をしっかりと市政に届けます。

「子育て・介護・看護の環境」について、地域の皆さまの声はもちろん、仕事に携わる方々の声も含め、環境の充実を訴えて参ります。その他諸課題についても「生活者・勤労者」目線で、皆さまが生きがいを感じられる「安心・安全に暮らせるまち」の実現を目指します!!

プロフィール

日野市旭が丘2丁目住 妻と長女・次女の4人家族
1980年 青森県八戸市生まれ 2月13日で38才
2001年 富士電機(株)入社後、富士電機労働組合の労働運動に参加

これまで、連合多摩地区協議会の副議長として、日野市の各種会議体に参加し、「生活者」の一員として、また「勤労者」の生の声を伝えるべく、政策制度改善要求を実施。また、各種イベントでの地域貢献・地域活性化に積極的に取り組む。

推薦

連合東京

日野市長 大坪 冬彦
連合東京 会長 岡田 啓
電機連合 東京地方協議会 議長 齊藤 千秋
衆議院議員 長島 昭久
東京都議会議員 菅原 直志
日野市議会議員 江口 和雄

しまや 無所属

高すぎる 議員報酬1,146万円を返上!

アベ九条改憲NO! 命と生きる権利を守る市政を!

1. 議員特権を廃止し、市民とあゆむ議会へ!

- ・公務活動費は1円も使わず、216万円全額返上しました!
- ・議員ボーナスのお手お加算(20%)等を止めさせます。

前回の選挙で議員報酬半減・公務活動費見直しを公約しましたが、任期4年を経て、公約通り議員活動は十分にやっていたと確信しました。

2. 命を守り、市民の願いに応える市政を!

- ・ごみ処理広域化は一時凍結し、地元住民の意見を尊重させます。
- ・旭が丘物流センター運用を監視し、約束違反、振動等から市民を守ります。
- ・国民健康保険料値上げ、地区センター有料化等を止めさせます。
- ・原発ゼロへ! 震災・水害の災害対策を進めます。みどり清流の町づくりを進めます。
- ・震災・水害等の災害対策を強化します。

3. 平和の願いをかなえる議事を!

- ・日野上空を飛ぶオスプレイ横田基地配備の撤回を求めます。
- ・「核兵器廃絶、平和都市宣言」の日野市から「核兵器禁止条約」への加盟を政府に働きかけます。

推薦します

多摩平在住/日野市民のひろのり
元日野市長 市民自治の力で、くじけず景観基金運動を成功させました。つぎは市政に力をつけて、くじけず景観基金運動を成功させました。つぎは市政に力をつけて、くじけず景観基金運動を成功させました。

プロフィール

- 1959年 長野県野原町の農家に出生。名古屋大学理学部卒業。冲電気入社
- 家族 妻(重度障がい者施設看護師) 旭が丘5丁目住
- 「反原発自治体議員・市民連盟」運営委員
- ブラック企業に抗議、非正規等の労働条件改善を進める「首都圏なまかユニオン」役員
- 2014年 日野市議に初当選(無所属/市民派)
- 2017年 総選挙において衆院21区「野党共闘」の結成強化に奔走
- 日野市消防団員として活動中

[連絡先] 電話:042-843-2172 HP:「あるが精一」で検索

あるが精一

日野市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数24人)
日野市選挙管理委員会

心に寄り添う市政を! ～お困りごと、お聞かせください～

現役4児のママ!
1775年7月17日 群馬県桐生市生まれ。3歳から小学校・中学校と伊勢崎市で過ごす。私立共愛学園高等部卒業、大阪芸術大学芸術学部芸術計画学科卒業。1999年東京都立川市へ移住、2008年日野市へ。夫と4人の男の子とウサギと、日野市三沢の梅ヶ丘で暮らしています。
*資格/博物館学芸員、損保保険販売資格、カラーコーディネーター *趣味/美術鑑めぐり、映画鑑賞

暮らしの安心

- 夜間救急を日野市内の病院で受け入れられるよう働きかけます。
- ひとり暮らしのお年寄りの見守りネットワーク、シニア・シルバー世代のコミュニティの充実を図り、孤独なお年寄りをなくします。
- 街灯を増やし、夜間の道を明るくし、夜道の不安、犯罪を減らします。
- 坂道問題解決のために、バスが行き届かない場所に停留所を設け、乗り合いタクシー制度を作ります。
- 公園の整備、歩道の拡張、休憩ベンチ、公衆トイレを整備します。危険な排水溝に蓋をします。
- 傾斜地の防災対策、小中学校の耐震化の整備を進めます。

子育てママ支援

- 保育施設の充実を推進します。兄弟が同じ保育施設に優先的に通えるように働きかけます。
- 放課後子ども教室【ひのち】などを利用して、自習サポート要員(元教育関係者)を整え、塾のいない学校を目指します。
- 引きこもり、不登校児のための再登校支援、フリースクール、就職支援など充実させます。障がいがあってもたまたまは健全。障がいを持つ方が個性を十分に発揮できる環境づくりをサポートします。



たかき ゆきこ

42歳

幸福実現党

みなさまのお声に応えます! 9人の子供を生み育てた肝っ玉母さん

- 共働き、ひとり親家庭の子育てを全力で応援
- 認可、小規模保育園の充実・保育士さんの働きやすさを
- 障害のある子もいない子も共に学びふれ合える環境づくり
- 子供の可能性を拓く教育の充実とスポーツ推進
- 介護、認知症予防など、健康長寿と安定の暮らし確保
- ひとり暮らし、ふたり暮らしの高齢者の生活支援拡充
- 趣味にスポーツに、生き生きと活動できる充実の環境づくり
- 経験や実績を生かした「生涯現役社会」実現
- 若い世代の経済力UPで安心の結婚、出産、子育てを実現
- 豊田駅南口に保育所と便利なお買い物、北口に賑わいを
- 安全なまちへ消防団、防犯・交通安全協会の活躍応援
- ミニバスの増便、オンデマンドバスの導入

昭和31年佐賀県生まれ
東京デザイナー学院卒、服飾デザイナーとして活動
大阪上中学で学習補助員、学習塾講師として
小・中・高生の育成に携わる
日野ひかり幼稚園・五小・二中のPTA会長歴任
3男6女の母
現在中央大学法学部在籍中

自由民主党推薦
衆議院議員
日野市議会議員
東京消防庁OB
日野リトルシアター監督
日野プレス監督
子どもいっしょプロジェクトの父

安倍晋三
小田原 晋三
古賀 俊昭
杉本 秀明
小野 積
小野 賢治
衛藤 智和・雅和
大高 美和

「日野に住んでよかった!」といわれるために働きます!



鈴木 洋子

すずき よしこ

無所属

創ろう未来! Hino City

政治 市政にハッキリものを言う
情報 情報公開で市民に情報を示す
市民 市民参加でともに市政を行う

- 教育・子育て支援
 - 子育て環境の充実、保育枠拡大計画の前倒し
 - 民間保育園の支援拡大、保育士の働く環境改善
 - 道徳教育・地域文化に親しむ教育の推進
 - 家庭訪問の継続実施、家族と教育現場での情報共有強化
 - 通学路の安全確保、地域の見守り・防犯カメラの整備
- 健康福祉施策
 - 人生百年時代に適した健康プランの作成
 - 障害者雇用、障害者施設への業務発注の拡大
 - がん・成人病・認知症への対策の充実
 - 障害者のさらなるスポーツ振興
- 産業育成・東京五輪の成功
 - 商業者支援・新カワセミ商品券の継続
 - さらなる農業支援(生産緑地平成34年問題支援)
 - スポーツ振興(野球場の整備・浅川スポーツ公園改修)
 - 東京五輪空手競技参加チームのホストシティに!
- 基礎整備 防災に強い街づくり
 - (仮称)豊南橋の架橋計画の検討と周辺整備の推進
 - 日野市営火葬場及び葬祭場の新設
 - 中央道日野バス停のスマートインター新設を含めた整備
 - (仮称)富士見橋の架橋と周辺整備の促進
 - 短期集中豪雨による土砂災害、水害対策の強化
 - 消防団の整備の充実、訓練及び練習場の確保と充実

詳しい政策はこちらもご参照下さい <http://www.nishino1.com/>



西野 正人

自由民主党公認
にしのみさとこと
57歳

Yoshiki Nakajima Policy
未来につなぐ 地域で元気に暮らし続けることができるまちづくりを推進します。

日野を元気にする 中島よしきの重点政策

- 1 健康長寿日野プロジェクトの推進
 - 健康寿命の延伸
 - 地域コミュニティの活性化
 - 新たな都市モデル「Smart Wellness City」
- 2 安心できるまちの実現
 - 子育てしやすいまち
 - 歩いて楽しいまち
 - 災害に強いまち
 - 介護・医療にやさしいまち
 - 観光・商業・農業で活気あるまち
 - スポーツに親しむまち
- 3 将来を見据えた財政運営
 - 財政の根幹である市税収入の確実な収納と収納率の向上を図る
 - 真に必要な行政サービスの「選択」と「集中」



中島 よしき

なかじま よしき
無所属
36才

時代の節目と荒波を乗り越え、さあ前進

今、我が国は内に天皇陛下の御譲位、少子高齢化、外には各国の指導者の交代、安全保障環境をめぐる世界秩序の変化等、大きな時代の節目に立っています。

私は、一昨年から新有権者となった十八・十九歳の若者達、新鮮で、大胆な発想を積極的に取り入れる等、むしろ時代のエネルギーを前向きな力に変えて、市民の皆様が安心して日々の生活を送ることのできる日野市をつくりたい。

- 私の政策
- 市施設の建て替え・統合、仕事の効率化、第五次行革を進め、新たな政策への財源捻出を
 - 様々な立場(特に女性、子供、高齢者)に立った防災対策と消防団の充実を
 - 自然エネルギーや環境先進技術の積極的導入、資源の再利用、新火葬場建設を
 - 地域でがんばる農業者を応援し、「新選組」等の日野のブランドを生かして競争力強化を
 - 畑、水田、果樹園、用水を守り、日野の大地が育む安心・安心の農産物の流通と学校給食使用率の向上を
 - 全・安心の農産物の流通と学校給食使用率の向上を
 - 駅前道路と市内各駅前整備、循環バス網再編で誰もが気軽に利用できる生活環境を
 - 保育枠の拡大、幼稚園の支援、子育て世代包括支援センターの整備で子育ての喜びと苦労の分かち合いを
 - 基礎学力の定着、きれいな学校トイレ、特別支援教育、家庭とのきめ細やかな連携で、高学年の子の応援を
 - 障害者と保護者への支援、高齢者の地域包括支援、予防と検診の充実で安心の社会保障を



古賀 壮志

こが しづみ
四十歳 自由民主党公認

年金で入れる 特養・グループホームを

- 認可保育園の増設で待機児ゼロを
- ミニバスの増便、旭が丘路線の乗り継ぎ解消
- UR家賃値下げ、住み続けられる家賃制度を
- 日野自動車工場跡地の活用は住民参加で

私たちも応援します
憲法が生きて日野市政へ奮闘する日本共産党の5名に期待します。

弁護士 窪田 之喜
自由党東京都連会長 渡辺 浩一郎
旭が丘在住 森田 真生
日野市長 宮地 秀彰
日野市議 大木 莊吾

ごみ袋値上げストップ
安倍政権の憲法9条改悪NO!
<http://jcp-hino.jp/>

清水とし子
1962年八王子市に生まれる。都留文科大学卒。市議4期。医療と介護、子どもの貧困対策、乱開発防止やオスプレイ問題に取り組む。



清水 とし子

しみず としこ
日本共産党

日野市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数24人)
日野市選挙管理委員会

返済不要奨学金とか大学無償化とか言いますが・・・



各党の奨学金政策
早朝の駅前
こんな学生
見ませんか？
〈自民党〉在学中無償化、後に返済(28教育再生実行本部)
〈公明党〉一握りの天才を育てる奨学金を、学ぶことを希望する学生全てに(111奨学金100万人時代)
〈立憲民主党〉授業料減免・奨学金充実(423衆院選)
〈共産党〉給付型奨学金を創設(423衆院選)

私大の乱立・少子化で大学全入時代が現実のものとなり、下位私大は入学試験が有名無実化、講義は中学レベル、携帯ゲームに勤しむ学生・・・そんな大学を奨学金通じて存続させますか？
東京21会議では返済不要奨学金は学力・スポーツ・芸術に優れた学生に限定、大学進学率を抑制し高卒で普通に仕事できる社会を目指します。
まず公務員の高卒率を拡大します。
経営難大学は閉校へ転落陸措置を取ります。

そして日野市では・・・

市立日野大学(仮) 人手不足分野で地域貢献

学費免除・生活費支給

＜1年次＞週5あみちり講義
＜2年次以降＞週3講義・週3仕事
教育科→学童クラブ・学校補助
福祉科→保育園・子育て支援施設
社会科→市役所臨時職員
＜卒業時＞ 独立し
奨励あり・優先就職特

いいことばかりに見えますが 学生も努力を

☆一般生4教科・奨学生5教科入試・公立大中位の難度
☆出欠確認厳格・最大50分程度の講義
☆心身の向上に期さし飲みサー・イバサーの禁止

選択! 高等教育のあり方を
日野から全国へ

自分の将来のため・街のため頑張る学生を
応援する人は 高橋へ

全入大学・飲みサー
朝まで騒ぐ学生を
応援する人は 他候補へ

自分
他

おやくそく
選挙カーでの連呼
マイクでの演説は行いません

昭57年8月生・都留文科大学卒
現 学童指導員・東京21会議代表

略歴

T21 東京21会議
https://www.facebook.com/toky21k/



高橋 なおき

東京21会議 35歳

草の根からの政治を、 立憲民主党 日野市から。



森沢 美和子

みわこ
立憲民主党

- 人を大切に!
福祉関係者の待遇改善
子どもの貧困対策、小中学校給食無償化
子どもから青少年の居場所拡充
心もバリアフリー化
- 生活に安心を!
介護サービス・障がい者支援拡充
生活保護費や母子加算手当の減額に反対
南部丘陵地域を中心にミニバス路線充実
- まちを魅力的に!
個人商店や中小零細企業の経営支援
NPOなど市民活動支援
駅ホームドア設置、日野駅西口開設
まちのバリアフリー化促進

福祉の専門職として児童虐待、DV被害、育児放棄などの現実を目の当たりにしてきました。力の弱い子どもや女性、高齢者が追い込まれていく現実があり、それを放置する社会があります。そのような現実と社会を変えていくために、私は、立憲民主党から挑戦します。

プロフィール
1967年 多摩生まれ / 日野五小、日野二中卒業、共立女子大学卒業、アパレル勤務(店長12年)。退職後、日本社会事業大学大学院修了。NPO 法人市民サポートセンター・日野、障がい者就労継続支援施設、近隣子ども家庭支援センターに勤務。
[資格] 社会福祉士、精神保健福祉士
[趣味] 映画鑑賞、高尾山程度の登山。アイドル好きの18歳の娘と一緒にライブに行く。

立憲民主党
唯一の公認です!
立憲民主党
代表 枝野 幸男

学校トイレの改善 万願寺に図書館を



●認可保育園と学童クラブの抜本的増設
●市役所、市立病院への直通バス路線を
●ごみ広域化計画は凍結し、住民と話し合いを
●シルバーパス負担軽減、モノレールにも適用を

いつしよに考え、いつしよに解決
「あきらめず力を合わせれば、必ず道はひらける」
この信念で、みなさんと力を合わせがんばってききました。学校トイレの問題では、第八小の改修など成果が出てきました。ごみ広域化の問題で、地元唯一の議員として、2期目もがんばらせてください。必ず市議会に送ってください。

私たちも応援します

憲法が生きる日野市政へ奮闘する日本共産党の5名に期待します。

弁護士 窪田之喜

自由党東京都連会長 渡辺 浩一郎

ごみ搬入路裁判弁護団・万願寺 木村 真実

元市議会議員・三沢 中谷 好幸

三多摩健康友の会日野部長・万願寺 平野 稔

ごみ袋値上げストップ

安倍政権の憲法9条改悪NO!

ちかざわ美樹 プロフィール

1964年茨城県ひたちなか市生まれ。中央大学経済学部卒。働きながら女性運動。2014年市議初当選。万願寺6丁目在住。chikamiki222@gmail.com

日本共産党

http://jcp-hino.jp/

Facebook, Twitter, Instagram icons



ちかざわ 美樹

日本共産党

孤独と貧困に向き合う市政を!

5期20年の間に培った市民の皆さんとの絆が私の宝物です。子育てや貧困、老後や介護等の困難を抱える人々を孤独にしてはならない! 「頼りになる日野市」を一緒につくっていきましょう。

- ～私の4つの信念～
- 「福祉の後退は許さない!」の立場をつらぬく。
 - 戦争につながる全てに対して反対の声をあげる。
 - 「弱者」の声を代弁し「強者」に立ち向かう。
 - 「フクシマ」を忘れない。

実現に全力をつくします

- ★待機児のいない日野市へ。
- ★高齢者世帯、母子家庭、障がいを持つ人たちの「声なき声」を議会に届けます。
- ★市内全域のミニバス路線を拡充し「交通難民」をなくします。
- ★20年取り組んできた日野駅改良。「大坂上・神明改札」を必ず実現します。

私は、沖縄から身寄りのない東京に出てきて、5人の子を育てながら、大好きな日野市の市議会議員を5期20年間務めて参りました。現在、長女と長男は、医師として、差額ベッド料を取らない病院で「無差別平等の医療」を実践しています。足に障害を持って生まれた次男も、4月から同じ道を歩み始めます。教師になった次女は、障がい児教育に取り組んでいます。3年前に脳内出血で生死をさまよった三男は、奇跡的に命をとりとめ、大学に復学し、リハビリにも励んでいます。欠点だらけの母親ですが、子どもたちに励まされながらの議員活動でした。これからも常に弱者の側に立つ信念をもって、がんばってまいります。

1961年沖縄生まれ。中央大学卒。劇団前進座制作部を経て1998年市議初当選。常任委員会、特別委員会委員長、農業委員など歴任。



奥野りん子

無所属

日野市議会議員選挙

未来へ踏みだす一票

投票日 2月18日(日)

午前7時から 午後8時まで みんなで投票しましょう

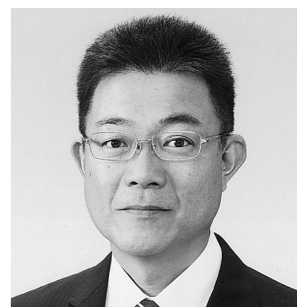
生まれ育った日野を より良いまちに

私の公約

- 日野を防災力No.1のまちに**
・これからの若者たちに「自助」の力を!
・要配慮者の防災力を高める。
・市民みんなが「ノーモラライゼーション」の精神を!
・消防団、自治会等の現有組織をフル機動し地域ネットワークの構築を!
- 住み心地のよいまちに**
・地域ネットワークで孤独死ゼロを!
・自然環境に恵まれた閑静な住環境を守ります!
- 公共交通網の整備を図ります**
・ミニバスをワンコインに!
・南平駅、百草園駅にタクシープールを!
- おやじ力を地域に生かします**
・各小中学校に「おやじ会」をつくり、おやじ力でまちの活性化を!
・様々な職種に就くおやじ達の知識や力を地域に、学校に!

プロフィール・略歴
昭和37年10月25日生(55歳)
・たかは保育園、滝徳小学校、七生中学校、都立府中西高校、日本大学法学部卒
・仕事 昭和61年東京消防庁入庁
本庁及び大井、三鷹、八王子、国分寺、府中の各消防署で勤務(通算31年9ヵ月)
・地域活動 七生中学校PTA会長・七生中おやじ会・七生中地区青少年育成会
ななおBONまつり実行委員・日野市手話講習会上級中退
・家族 妻、長女、次女、三女(5人家族)、両親も南平在住

推薦します 衆議院議員 小田原きよ 東京都議員 古賀俊昭 日野市長 大坪冬彦



会田 さとる

五十五歳 市議会へのチャレンジ
自民党推薦

(この選挙公報は、日野市議会議員及び市長選挙公報発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿を、そのまま掲載したものです。)

日野市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数24人)
日野市選挙管理委員会

子育てと高齢化社会に しっかりと向き合います

- 待機児童ゼロの実現
- 学童保育を6年生まで拡充
- スーパーひのちの全校実施
- 生涯現役を目指した介護予防の充実
- 介護家族の負担削減、孤立防止対策の充実

働く人と行政をつなぎ 働く人の笑顔を守ります

- ワークライフバランスの実現を叶える働き方改革を支援し、働く世代を応援
- 子育て・介護と仕事の両立を支援
- 働く方々が利用しやすい開庁時間の見直し
日曜日の開庁や窓口時間の延長へ

日野市の財産を守り、 人を惹きつけ魅力ある まちづくりを実現します

- 日野市の新たな名所旧跡を発掘し知名度を向上
- 新選組まつりへの市民参加を促進
- より豊かで美しい多摩川、浅川を活用した「水とみどりのまち」の実現
- ゴミの広域処理とゴミゼロ社会の実現

行政の見える化を 進め、安心して暮らせる まちづくりを実現します

- 市民にわかりやすい行政改革を指標化
- 日野市2020プランの実現に向けた市民への活動周知
- 職員の意識改革を通じて日野市の持続的な成長を共に目指す

笑顔あふれる優しいまち
日野を
目指して活動します



あきやま
秋山かおる
無所属

維新だからできる 「身を切る改革」

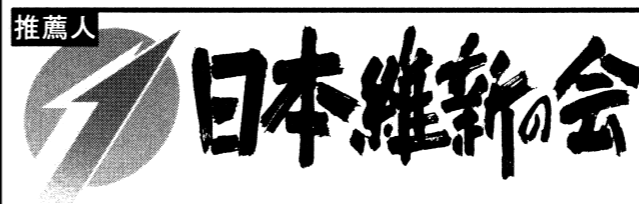
プロフィール
昭和35年8月20日生
妻と長女、長男の4人家族
麻布大学獣医学部卒業
農業会社の研究員(実験動物学)
日野市多摩平三丁目南自治会 会長
日野市消防団第三分団三部 団員
日野市立第六小学校地域防災会会長
日野市第六小学校評議員

日野市多摩平
3-16-12
電話・FAX
042-843-3688

議員年金の復活を阻止
日野市は7年前廃止された議員年金に
今もなお6300万円もの税金を投入
復活に反対するのは維新だけです
動物と共生する日野に
殺処分ゼロの取り組みをさらに前進
ペットと避難できる災害時対策の構築
ドックランの拡充で市民も犬も健康に
維新スピリッツを日野へ
市長や議員が身を切り給与をカット
公務員給与の抑制で生まれた財源で
教育の無償化を実現できます!



日本維新の会 公認
伊東ひであき



推薦人
日本維新の会代表 松井一郎
参議院議員 片山虎之助
衆議院議員 馬場伸幸
参議院議員 石井苗子
都議会議員 やながせ裕文

予防第一でいのちを守る!

くぼた知子の約束

- 人にやさしい街づくり**
 - ミニバス新規路線の開設及び増便
 - 市立病院への直行便の復活
 - 道路舗装・補修計画の前倒し実施
 - 路上喫煙禁止条例策定
 - 食品ロス削減の取り組みを推進
- 子どもの安心な未来を創る**
 - 保育の受け皿のさらなる整備拡充
 - 子育て世代包括支援センターの設置
 - 新生児聴覚検査の費用助成制度の創設
 - 高校生の奨学金制度の拡充と医療費助成制度の創設
- 元気な高齢者支援**
 - 健康寿命の延伸をめざし予防医療の拡充
 - 国民健康保険料の激変緩和策拡充
 - 24時間365日在宅介護・看護サービス、訪問医療の充実

「予防第一でいのちを守る」をモットーに、「健康長寿のまち 日野」をめざし、政策提案し実現してきました。
特に、がん予防、生活習慣病予防、認知症予防などに取り組み、検診内容の拡充や受診環境整備を行い、早期発見・早期治療につなげてきました。さらに、子どもの虐待・貧困対策にも取り組むなど、健康福祉行政を改革・前進させてきました!

■ 洪水対策へ浅川高橋橋左岸の築堤整備
■ 日野バイパス延伸と区画整理事業の推進
■ 子どもの医療費無料化(200円の廃止)
■ 芸術家を学校に派遣し、本物に触れる体験授業を開催

私たちが期待します!

- 日野市長 大坪 冬彦
- 参議院議員 初当選、現在3期目 副議長 ● 子どもの貧困対策議員連盟代表、がん対策議員連盟代表 日野 一男
- 日野市教育連盟会長 幅 和子
- 日野市老人連合会副会長 杉本 光由
- 元上田自治会会長 平野 孝一
- 政治評論家 森田 実
- 社会福祉法人フロンティア理事長 竹中 ナミ
- 日野市産業連盟会長 物江 毅
- 黒川自治会会長 森 三男
- 元日野市老人連合会スポーツ委員長 佐保田一範

プロフィール
● 岡山県生まれ ● 成城大学卒業 ● 平成18年日野市議会議員 初当選、現在3期目 副議長 ● 子どもの貧困対策議員連盟代表、がん対策議員連盟代表 歴任 ● 家族構成/夫と娘2人の4人家族 ● 好きな言葉/「一生懸命」● 好きな本/「レミゼラブル」



公明党公認
くぼた知子
ともこ

防災の鈴木 ~前に進むために 守りたいモノがある

決意
東日本大震災は、日野市民の生活にも大きな衝撃を与えました。帰宅難民、計画停電、生活に関する情報不足に不安を覚えました。市民の命と財産を守るのには行政の責任です。その仕組みづくりをしなければいけません。サラリーマン経験、消防団、自治会活動、市議会四期の経験の全てを注ぎます。
鈴木かつとよ

- 1 命を守る防災**
避難所運営マニュアルを日野市全体に展開する
- 2 財産を守る防災**
防犯カメラの普及
防犯パトロールの拡充
- 3 子育てしやすいまち**
平成三十一年度末までに768人の受入拡大
- 4 健康に生きるまち**
がん対策議員連盟として、施策展開を推進
- 5 財源の確保**
PDCサイクルを重視した事業執行を進める

推薦
「市議会の大黒柱」 大坪冬彦(日野市長)
「防災の鈴木さん」 長島昭久(衆議院議員)
「共に歩む仲間です」 菅原直志(都議会議員)

● 昭和30年、山梨県生まれ/東京理科大学理学部卒/コニカミルタ機勤務39年/日野市議会議員4期。
● 暁自治会会長/日野第五小地区防災会会長/消防団在籍21年/日野市社会教育委員など歴任。

都民ファーストの会 推薦



無所属
鈴木かつとよ

大事な投票、忘れずに!



せんきよ

おいにつかって! おおつか智和

おおつか智和の約束

- 人にやさしい街づくり**
 - ミニバス新規路線の開設及び増便
 - 市立病院への直行便の復活
 - デマンド型タクシーの導入
 - 道路舗装・補修計画の前倒し実施
 - 受動喫煙・路上喫煙禁止条例策定
- 子どもの安心な未来を創る**
 - 保育の受け皿のさらなる整備拡充
 - 子育て世代包括支援センターの設置
 - 新生児聴覚検査の費用助成制度の創設
 - 高校生の奨学金制度の拡充と医療費助成制度の創設
- 元気な高齢者支援**
 - 健康寿命の延伸をめざし予防医療の拡充
 - 国民健康保険料の激変緩和策拡充
 - 24時間365日在宅介護・看護サービス、訪問医療の充実

私たちが期待します!

- 公明党代表 山口那津男
- 参議院議員 森田 実
- 社会福祉法人栄光理事長 根津 宏孝
- 老人会理事 杉崎 耕一
- 教育評論家 千葉 義夫

プロフィール
● 昭和35年3月 東京都武蔵野市生まれ 57歳
● 昭和41年から日野市在住 ● 聖徳小学校卒業
● 日野第三中学校 大東文化大学附属高等学校
● 国士大学 政経学部経済学科卒業
● 職歴/精密機械製造メーカー 営業技術など



公明党公認
おおつか智和
ともかず

日野市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数24人)
日野市選挙管理委員会

前東京都議会議員 2期8年
絶対的中立公平な
「無所属」でいるプライド
価値ある4つの政策



新井 ともはる

無所属

政策力 × 決意 で、子供が安心して成長できる環境から
笑顔で過ごせる老後生活まで、暮らしに密着した生活改善案を粘り強く提言!

1 地域・医療福祉政策

すべての市民が住みやすく、健康と福祉を

- 豊田と南平を結ぶ『歩行者・自転車専用橋』の建設
- 日野地域格差の原因追及と本格的な実地調査と改善策の策定
- 高齢者・障がい者の「住」契約に対して
日野市保証人・サポート制
⇒高齢者の一人暮らしが増加する現状に対応

2 行政政策

これまでの非常識を、新常識へ

- ダブルワークを基本として優秀な人材が街の発展に貢献しやすくなる『**夜間議会制**』の導入
- 商店街や町の活性化 & 課題解決における特別行政窓口の設置とサポート体制の充実
- 行政運営に関する効率化とコストダウンの徹底
- 平日働く人々のために、休日行政窓口サービスの開設

3 環境政策

整備すべきは大胆に整備

- 駅周辺の放置自転車対策：
線路上に大型駐輪場・駐車場の建設
- 駅周辺半徑にベンチ・休憩所の充実
⇒小さな気づきを、人にも環境にも優しく改善

4 経済・雇用政策

部分的な緩和により経済成長へ

- 容積率・建ぺい率の部分的緩和と解除 (経済・雇用再生計画雇用対策)
- ⇒街設計に自由度をもたらし、合理的かつ健全な土地の高度利用と都市機能の増進を図ります

『新井ともはる(前東京都議会議員2期8年)』プロフィール

- 45歳 ●旭が丘(住居) ●多摩平(事務所) ●日本大学 大学院理工学研究科 修士(量子工学) ●日本電信電話株式会社(NTT)10数年間、開発業務に従事(夜職等) ●豊田駅北口 西通り商店会 会長 ●日本大学 大学院理工学研究科(量子) 同窓会代表(資格等) ●剣道5段 ●教員免許【中学・高校】(数学)

政策の説明は公式ウェブページでチェック!



新井ともはる

ミニバス・ワゴンタクシーの抜本的拡充に全力



●認可保育園、学童クラブ増設で子育て安心を
●学校トイレ洋式化。就学援助・奨学金の拡充
●高齢者家賃助成の拡充、介護の負担軽減
●実効性ある障害者差別禁止条例の制定を

市民の暮らしを守るため再び市政へ

私たちが応援します

憲法が生きる日野市政へ奮闘する日本共産党の5名に期待します。

井護士 窪田之喜

自由党東京都連会長 渡辺 浩一郎

元都議会議長 村松 美枝子
都議会議長 川原井 信吾
元都議会議長 林 純夫
元都議会議長 小俣 昭光

ごみ袋値上げストップ 日本共産党
安倍政権の憲法9条改悪NO!
http://jcp-hino.jp/

中野あきとプロフィール 福岡県久留米市生まれ。49歳。中大法学部卒。市議5期19年、市議会副議長など歴任。昨年(2017)都議選立候補、863票差で次点。

こんな日野市を創りたい!

健康長寿のまち・子育て支援に全力



先見力・行動力

池田としえ

無所属

- 区画整理事業の推進
- 南平体育館・南平駅周辺整備促進
- 豊南橋(仮称)の建設推進(豊田~南平の人道橋)
- 市内交通網の利便性拡大
- 移動販売等買物弱者対策の強化
- 災害に強いまちづくり
- 障害者や高齢者目線のまちづくり
- 除雪・凍結防止対策強化の推進
- 自然や景観に配慮したまちづくり
- 都市農業の振興
- 市内中小業者の支援拡充
- 子育て環境の充実
- 芸術・文化・スポーツの充実
- 行財政のムダを削減
- 南北格差の是正

私も応援します!

日野市長 環境大臣 中川 雅治
大坪 冬彦 衆議院議員 日野わかさ幼稚園長 前東京都私立幼稚園連合会長
衆議院議員 小田原 潔 清水 博雅
参議院議員 子宮野かんワクチン被害者連絡会代表
武見 敬三 松藤 美香

◆プロフィール◆
昭和33年7月1日 山梨県都留市生まれ
出版社勤務 義母・夫・子供3人 三世同居
元日野市私立幼稚園連合会初代会長
日野市議会副議長などを歴任、現在4期目
全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会 事務局長
早稲田大学大学院修了 自由民主党推薦

地域を想い、日野を想う

～時代を見据え、未来を創る～

1. 経済成長に頼らない安心して暮らせる日野(脱・経済成長)

モノが売れない情報化時代では、経済成長は期待できません。今後、市の財政が緊縮していく中、行政サービスも低下します。

- マイナンバー制度導入による大幅な経費削減 ⇒ 行政サービス低下に歯止め
- 保育、介護の就業環境を改善し職員増加 ⇒ 安心して預けて、働ける環境をつくる

2. 人間らしく生きられる日野(支え合う町づくり)

人間らしく生きられる社会とは、人と人が関わることでつづられます。情報化時代とは、市民の「知恵」と「人」で支え合う社会です。

- 自治会を魅力あるコミュニティへ ●地域コミュニティの活性化
- 子供の居場所を支援 ●アクティブシニアの活用 ●生涯学習関連施設の充実

3. 新たな価値を生む日野(AI時代へ向けて)

日野は昔「多摩の米蔵」と呼ばれていました。最先端技術を活用した新たな地場産業と日野、そして市民が共存共栄できる情報化時代における新たな価値を生む社会をつくります。

- 日野ブランドの創出 ●六次産業化の推進 ●農業文化の継承 ●雇用の創出
- 地産地消の拡大 ●自然IT・M・の活用 ●食料自給率の向上 ●7ア・F・Mの促進

遠藤しげるプロフィール 昭和37年9月17日生まれ(55才) 寅年
ひかり幼稚園 / 第五小学校 / 第七小学校(当時の校庭は天然芝) / 第二中学校(野球部)
都立神代高等学校 / 日本大学商学部経営学科 / 会社員
●活動:大坂上二丁目自治会 副会長 / 大坂上中青少年育成会 ●好きな言葉「正しき者は強くあれ」

期日前投票のお知らせ

投票日当日、投票所に行けない方は期日前投票ができます。

場所	期間	時間
市役所本庁舎 1階 101 会議室	2月12日(振休) から	午前8時30分から
七生公会堂 1階 七生福祉センター	2月17日(土) まで	午後8時まで

投票所入場券裏面にある「宣誓書(兼請求書)」の氏名と住所をご確認の上、投票する日、生年月日を記入し、当日投票できない事由に○を一つ付け、お持ちください。

なお、入場券が届いていなくても、期日前投票所にある「宣誓書(兼請求書)」に必要事項を記載すれば投票することができます。

最終日は混雑が予想されます。お待ちいただくことがありますので、予めご了承ください。

「やっぱり田原」あなたの声に真剣です!

田原しげるの約束

人にやさしい街づくり

- ミニバス新規路線の開設及び増便
- 市立病院への直行便の復活
- デマンド型タクシーの導入
- 道路舗装・補修計画の前倒し実施
- 受動喫煙・路上喫煙禁止条例策定

子どもの安心な未来を創る

- 保育の受け皿のさらなる整備拡充
- 子育て世代包括支援センターの設置
- 新生児聴覚検査の費用助成制度の創設
- 高校生の奨学金制度の拡充と医療費助成制度の創設

元気な高齢者支援

- 健康寿命の延伸をめざし予防医療の拡充
- 国民健康保険料の激減緩和策拡充
- 24時間365日在宅介護・看護サービス・訪問医療の充実

私たちが期待します!

- 公明党代表 山口那津男
- 衆議院議員 高木 陽介
- 日野市長 大坪 冬彦
- 政治評論家 森田 実
- 日野消防協会会長 井上 敏夫

福祉・教育が一体となった発達支援センター「エール」の開設

認知症対策のために「多摩平の森の病院」を誘致

- 平成29年度から31年度までに962人の保育園定員枠の拡大で待機児童解消を推進
- 豊田駅北口エリアで、ミニバスを朝・夕1便増便
- マンション耐震化に向けた市の助成制度を創設
- 旭が丘地区センターをグレードアップして建て替え(平成30年4月オープン)

皆様の声を実現しました!

田原しげるの主な実績

昭和29年群馬県生まれ ●創価大学法学部法律学科卒業 ●日野市役所に11年半勤務。市財政課に6年、福祉事務所に5年半勤務。市政に明るい行政マン出身の行動派。
●平成2年に日野市議初当選。市議会総務委員長、市議会健康福祉委員長、国民健康保険運営協議会会長、議会運営委員会委員長、第26代日野市議会議員等歴任。現在、党日野総支部総支部長、日野市議会公明党会派代表

田原しげる

公明党公認